

更新

| | |
|------|-----------|
| 事業者名 | 有限会社 安達商会 |
|------|-----------|

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

浄化槽の適切な維持管理を通して、有害な物質が河川に流れ込むことを最低限にし、処理しないまま流す排水の量を減らす取組みにより水質の改善を目指す。
川や地下水を含む地層など水にかかわる生態系の回復を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

| 三側面 (分野に☑) | SDGsに関する重点的な取組み | 指標 (更新時に向けた数値目標) |
|----------------------|-------------------------------------|---|
| ☑ 環境 □ 社会 □ 経済 | ごみの排出を減らすために、備品管理を徹底する | 担当者を設置する。使用期限の長いものに関してはまとめて発注して梱包材を削減させる。 |
| □ 環境 □ 社会 ☑ 経済 | 年齢・性別に関係なく業務についてもらい、適材適所で活躍してもらう。 | 中途採用現在未実施 2023年0名→2026年2名 |
| □ 環境 ☑ 社会 □ 経済 | 地域公民館にAEDを寄贈し、メンテナンスやAED講習会を実施している。 | 近隣住民と連携した講習会 現在未実施 2023年未実施→年1回を目標に実施 |

<パートナーシップ>

浄化槽の適切な管理を実施し、水質の改善を目指し、行政とも連携しながら業務を進めていく。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

| 三側面 (分野に☑) | 取組みの状況 | 前期の指標 | 実績 |
|----------------------|---|---|----------|
| ☑ 環境 □ 社会 □ 経済 | ・ごみの排出を減らすために、備品管理を徹底する | 担当者を設置する。使用期限の長いものに関してはまとめて発注して梱包材を削減させる。 | 2023年達成 |
| □ 環境 □ 社会 ☑ 経済 | ・年齢・性別に関係なく業務についてもらい、適材適所で活躍してもらう。 高齢者も継続雇用しており、活躍の場は提供できている。人員に不足がないため、新規社員の採用には至っていない | 中途採用2020年未実施 | 2023年未達成 |
| □ 環境 ☑ 社会 □ 経済 | ・地域公民館にAEDを寄贈し、メンテナンスも実施している。 ・AED講習会の実施。 コロナの影響もあり、集合しての講習会は提案自体が難しかったが、今後は年に1回を目標に実施していきたい。 | 近隣住民と連携した講習会2020年未実施 | 2023年未実施 |

- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。